

第 38 回長野県中学校バドミントン選手権大会 秋季大会の部 申し合わせ事項

- ・開 場 7:45 (両日、両会場とも)
- ・受 付 8:00 (両日、両会場とも準備ができ次第案内)
- ・コート練習 準備ができ次第 10 分間を 4~5 回転予定 ※1 コート 6 人で練習
- ・監督会議は短時間連絡のみとする 8:40 頃予定 (放送で連絡します)
- ・連絡等 10 日のみ 9:15 頃予定~ ※座席に着席して行う
※11 日は時間節約のため開始式は行わない。

- ・競技開始 9:20~ ※準備でき次第(早める場合あり)

○コート割り(進行概要) (基本的に下記の通りに行うが試合進行の都合上変更することもある)

(1) 10 日 エレコムロジテックアリーナ会場 (男子シングルス)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
終日	男子単A(準決勝まで)								男子単B(決勝まで)					
ポイント	ポイントは15ポイント(ゲーム中のインターバルでのアドバイスなし) ※準決勝以降はインターバルでのアドバイスもあり													

※A は準決勝まで、B は決勝(さいご)まで行う予定、進行が遅れた場合はこれ以前に終わりにする可能性もある。

(2) 10 日 松本平広域公園総合体育館会場 (女子シングルス)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
終日	女子単A(準決勝まで)								女子単B(決勝まで)					
ポイント	ポイントは15ポイント(ゲーム中のインターバルでのアドバイスなし) ※準決勝以降はインターバルでのアドバイスもあり													

※A は準決勝まで、B は決勝(さいご)まで行う予定、進行が遅れた場合はこれ以前に終わりにする可能性もある。

(3) 11 日 松本平広域公園総合体育館(スカイパーク体育館) (男女ダブルス)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
始め	男子単A残り		女子単A残り		男子複(1回転目のみ)									
終日	男子複							女子複						
ポイント	ポイントは15ポイント(ゲーム中のインターバルでのアドバイスなし) ※準決勝以降はインターバルでのアドバイスもあり													

松本平広域公園総合体育館(スカイパーク)

サブアリーナ		メインアリーナ					
入口		入口		本部			
本部	11	10	8	6	4	2	
	12						
	13						
	14						
		9	7	5	3	1	

エレコムロジテックアリーナ

エレコムアリーナ				ロジテックアリーナ			
13	11	9	本部	7	5	3	1
14	12	10	本部	8	6	4	2
			入口				

○注意事項・申し合わせ事項

- (1) ダブルスは、同校同士のペアを基本とする。なお、奇数の場合やペアがない場合についてオープン参加(勝ち上がりなし)とし事前抽選によってペアを決める。ただし、事前に申し出のあった他チーム同士の要請については尊重する(あくまでオープン参加)。
- (2) ポイントについては、全試合代替スコアリングシステム(15 点、最大延長 21 点)で行う。
- (3) シャトルは日本バドミントン協会検定合格品を使用する。1 番球を使用する。
- (4) 競技中の服装は、令和 8 年度(財)日本バドミントン協会検定合格ウェアとする。防汗や整髪のために、はちまきの使用を認めるが、体裁良く結ぶこと。背面には学校名、チーム名別途様式のゼッケンをつけること。新 1 年生等でユニフォームの準備が間に合わない場合は、学校の運動着でも構わない。ただし、ゼッケンは着用すること。着衣表示やゼッケンについては、日本中体連バドミントン専門部が定める『全国中学校バドミントン大会【着衣表示申し合わせ事項】』に準ずるものとする。
- (5) 第 1 ゲームと第 2 ゲームの間、第 2 ゲームと第 3 ゲームの間に 120 秒を超えないインターバルを認める。
- (6) ゲーム中のインターバルはなしとする。必要に応じてタオルや水分補給をとるようにする。
ただし、準決勝以上の試合についてはゲーム中のインターバルを認める。
- (7) 同一選手が連続して試合を行う場合は、10 分間以上の休憩をとる。

- (8) 招集所は設けないが、自分の試合の5試合前にはアリーナに入る扉の前で待機し、試合のコールがかかったら直ちに入場し試合を開始する。練習はしない。
- (9) 試合のコールはメインアリーナのみで行う(会場の都合上変更する場合は全体に説明する)。
- (10) 競技中の汗拭きは、マッチ(試合)を中断しないように心がける。また、水分補給については主審の許可を得て行い、水筒、スクイズボトル(ふたつきの水筒)を使用する(ペットボトル不可)。
- (11) シャトルがインプレーでないときに限り、プレイヤーはマッチ(試合)中アドバイスを受けることができる(アドバイスの受け方に注意)。プレイヤーはインターバルを除き、マッチ(試合)中、主審の許可なしにコートから離れてはならない。
- (12) ベンチに入れるのは、監督またはコーチ1名のみとする。ただし、選手でも良い。コートの後ろに椅子を一つ用意する。また、服装については『チームユニフォーム・シャツ・ポロシャツ・ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、パミュダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止とする。』と公認審判員規程で定められていますので、基本的にこの内容を守っていただくようお願いします。本日準備できない場合役員にご相談下さい。
- (13) 審判は敗者審判で行う。なお、負けたら同じ学校(チーム)から線審、得点係も出すこと。不足する場合は直ちに本部に申し出ること。(引率の保護者監督、コーチも審判にご協力下さい)
- (14) 応援は拍手と声援のみとし、物を持つ、振る、たたく、またはその場を動く、踊る等はプレーの妨げになるためしないようにすること。また、スカイパーク会場のサブアリーナは狭いためコート後方での応援は大人数にならないように注意すること。
- (15) ゴミはすべて持ち返りとする。自分たちの使ったギャラリーの周辺はゴミ拾いをしていく。
- (16) 廊下など室内での羽打ち・素振りは禁止とする。屋外でも羽根打ちは禁止、素振りは十分に周囲を確認して行うこと。
- (17) 駐車場の数が限られています。決められたスペースにマナーよく駐車するようお願いします。あまりにも利用方法が悪い場合、今後入場制限や選手の出場制限を行わなければならないとなってしまいます。
- (18) 例年忘れ物、落とし物が数件発生します。各自の持ち物の整理整頓等各チームで徹底して下さい(プログラムは必ず記名しその管理についてもご指導下さい)。
- (19) 写真撮影はフラッシュの使用を厳禁とする。
- (20) 公共の施設をお借りしていますので気持ちよく使用できるようにご協力下さい。故意の破損(落書き等)は絶対に行わない、また不注意による破損等もないようにすること。何かあったら速やかに大会本部に申し出ること。
- (21) 画像・動画等の取り扱いについて
選手、参加者の肖像権を守るため、大会時に撮影した動画、画像を SNS、動画配信サービス等にアップすることのないようお願いします。LINE 等で画像、動画を送ることも肖像権の侵害にあたる可能性があります。
- (22) 大会運営、会場使用についての質問等については、保護者が個々人で直接大会本部に問い合わせをするのではなく、チームの代表または監督、コーチ等がまとめて申し出ること。また、会場使用について、会場に直接申し出を行うことのないようにすること(大会事務局で定める会場利用の注意事項を必ず守ること(守れない場合今後の会場使用に支障が生じる可能性があります))。

(23) 選考会の部出場権について

シングルス男女 A クラスの 1~3 位、及びダブルス男女 1 位の選手については、11 月 28 日、12 月 5 日に行われる、全日本中学生バドミントン選手権代表選考会の部への出場権を得ることができます。ただし、選考会については、単複どちらかしか出場できません。

※大会の詳細(要項)は『長野県バドミントン協会』のホームページに掲載されますので確認をお願いします。

(24) 大会参加に際して、選手・監督・コーチ等すべての参加者は以下のことを遵守すること。

- ① 大会でのコーチング時、プレイヤーを尊重し、対戦相手が自らの持っている力を出せなくなるような声出しや応援は指導者も応援する者も絶対に行わない。
- ② 特に、子どもや生徒が審判を行う際、ジャッジに対しての過度な反応や言動は指導者も応援する者も絶対に行わない。
- ③ インプレー中に、ジャッジと取れるような言動は指導者も応援する者も絶対に行わない。
- ④ 本協会の会員は、同会員のプライバシーや人権を侵す言動は絶対に行わない。また、同会員の事実ではない情報を他者へ伝える等の行為も絶対に行わない。

◎ゼッケン様式

上衣背面部にゼッケンをつけ(右図の通り)、校名(〇〇中)またはクラブ名と名字を記入する。チーム名が長くなり略称等を利用する場合は事前に申し出て承認を得ること。

チーム内に同一の名字がいる場合は、名字の後に小さく名前の 1 文字目を入れること

小学生のときのゼッケンがある場合は大会事務局に相談すること。

※ゼッケンは必ず様式のもを準備すること(手書き等でも対応することも可)

